



万国外科学会（ISS/SIC） 日本支部ニュース

News of Japanese Chapter of International Society of Surgery

発行：万国外科学会（ISS/SIC）日本支部
〒213-8507 神奈川県川崎市高津区溝口3-8-3
帝京大学医学部附属溝口病院外科
TEL: 044-844-3333(内線3223) FAX: 044-844-3222
発行者：山川達郎
編集責任：万国外科学会（ISS/SIC）日本支部広報担当委員・村田宣夫（埼玉医大総合医療センター外科）
E-mail: 03nmura@saitama-med.ac.jp
印刷：株式会社dig TEL: 03-3551-3060
年2回発行1995年4月創刊

理事挨拶

2001年度 ISS/SIC 理事会に出席して

万国外科学会
理事

比企 能樹
(北里大学名誉教授)



21世紀が幕を開け、外科学の世界も目まぐるしく発展を遂げようとしている。この年の第一歩として、わが万国外科学会は100年の記念大会を8月に迎えることになった。

開催地は、一世紀のむかしコッヘルによって呼びかけられた当時の世界トップレベルの外科医たちが集まったという第1回目のベルギーのブリュッセルに戻りInternational Surgical Weekとして行われる。

既に配布されているサークュラーで会員の諸先生方も目にされたと思うが、この100年を記念する様々な行事が行われることになっている。開会式にはベルギー皇室も参加され、非常に格調高いものとなるであろう。展示やセミナーには専門家による100年の歩みが開示され、とりもなおさず世界の外科学の近代史として、大変に興味深いものである。

開会式に引き続き、北島政樹教授のGrey Turner Lectureによつてよいよ100周年記念の万国外科学会の幕が切って落とされる。

8月のISWに先立ち、恒例により3月9-11日ブリュッセルで理

事会およびプログラム委員会が行われた。プログラムに日本の会員の先生方が独、米、を抜いて世界中でもっとも多数参加されることが発表され、ご同慶の至りと思っている。

今回の日本からの演題採用率は83.9%で、不採用率は16.1%である。採用基準は極めて厳正な取り決めにより査読点6.0未満を不採用と決められており、因みに全体の不採用率は、30.65%であった。以上の点から見ても、わが国から応募された論文のレベルの高さは、大いに誇ってよいものと考える。

更に本学会の日本誘致については、日本支部の山川達郎 National Delegateより出された意向をもとに、積極的に会長Sir Peter Morris, Secretary General のJ.R.Siewertをはじめ主要な理事諸公に、日本支部の総意をアピールした。

現実の問題としては、世界の五大陸で順次開催するという原則をもとに、当面2007-2011年の間にオーストラリア、北米、日本、が候補に上がっている。その順位については、最終的に8月のブリュッセルで行われるISWの直前の理事会・国際委員会で協議され、会期中の8月29日(水)16:30より開かれる総会において、学会参加のactive member全員による投票の結果をもとに、最終的には理事会で決定することになる。

なお日本の立場としては、既に開催が決まっていながら政治的かつ経済的な状況によって、過去においても直前でキャンセルされた例が無いとは言えない。従ってわが国が何時如何なる時でも受けて立つ用意があることを表明してきた。

今回理事会で顔を合わせるなり各理事にたずねられたのは、わが国の首相のことで、自然科学の世界までこのような話題が出てすっかり出鼻をくじかれ、なんとも歯がゆい思いがした。この状況では残念ながら、国際的な立場において日本に一時のような勢いが無く、一刻も早い国の立ち直りをのぞむばかりである。

万国外科学会
日本支部会
事務局からの
お願い

万国外科学会
日本支部長
山川 達郎

(帝京大学医学部名誉教授)



万国外科学会支部長を拝命してから1年半が瞬く間に経過してしまいました。会員の先生方には、その間、多大なるご支援を賜り感謝申し上げております。

お蔭さまで、International Surgical Week 招致には最も重要な条件になるであろう会員数も順調に増加しており、心強く存じている次第です。現在の事務局が行っている主な仕事はといえば、

学会本部と日本支部会員の間にあって単なる連絡係的なことに終始してしまっているのが現状ですが、International Surgical Week を日本に招致するためには、事務局としても、日本支部会のニュースや活動を世界にもっともっと発信して、日本支部会の現状を世界の会員に理解してもらうようなことが大切なことであろうと考えています。

前回の名古屋における日本臨床外科学会の際に開催いたしました日本支部会には、日本臨床外科学会の招聘者として来日中のスイスの万国外科学会会員であるProfessor Hultenをお招きいたしました。

日本支部会の活動を知っていただく良い機会になったのではないかと思っています。また一種のlobbying的な目的も果たしえたのではないかと考えています。これからも日本支部ならびに会員の皆様のお役に立つような活動を出月康夫万国外科学会前会長ならびに比企能樹万国外科学会理事らのご助言を賜りながら展開していきたいと考えています。

会員諸兄のご助言をお待ちしています。今後共、よろしくご支援の程をお願い申し上げます。

第38回万国外科学会（ISS/SIC）に参加して

藤田保健衛生大学 第二教育病院外科教授

松本 純夫



1999年8月14日、成田発の全日空285便に搭乗した。機内には大分医大の北野教授を始めとして顔見知りの先生が大勢乗り込まれていて、国際学会に参加するのだなと実感が湧いてきた。今回は久しぶりに家人を伴っての旅行なので、こまごました雑事はしなくて済むので快適であろうと思っていた。飛行機は全日空とオーストリア航空との共同運航なので日本人とオーストリアのアテンダントとが半々であった。オーストリアの係員が比較的高齢で老眼鏡をかけながらサービスをしてくれるのには少々驚いたが、ゆっくりとしているが確実に落ち着いた雰囲気はとても好ましく感じられた。機内サービスで出されたお菓子が美味しいのには少々びっくりした。オーストリア人の味覚はなかなかのものであると感心したが、ウィーンでの茶菓の美味しさも期待を裏切らなかった。古都の特色の一つは日本の京都にも通づるがお菓子の味であろう。

8月15日のオープニングセレモニーで各国の国旗が並ぶ様は国際学会であることをいやがうえにも実感させた。オーケストラによる華麗なワルツで彩られた式は威厳があった。学会出席者の特典としてウィーン市内の路面電車・地下鉄の会期中の乗車券をもらったわけであるが、乗車しても検札に来るわけではなく、乗り降り自由であることには少々びっくりした。このような現実をみると、公共交通機関の運営はどうやっても赤字になるとの主張を繰り返し、値上げ値上げとなる日本の自治体説明には首を傾げざるを得ない。

国際学会に出席するたびに向かう飛行機の中で旅行ガイドを始めて読む準備の悪さにはいつも反省があるのであるが、今回もご多分にもれず同じことになった。久しぶりに同行する家人も何も考えてない私にあきれていたことと思う。救われたのは投宿したヒルトンホテルがバスセンターを併設しており交通の利便性がよかつことである。ツアーの案内を見てみればザルツブルグにもプラハにも行けるではないか。小生の発表が最終日の最終演題であることあり、二人で出かけてみることにした。特にプラハはあきらめいただけに大橋から見える数々の尖塔には感激した。旧市の道を歩きながら中世に迷い込んだような気持ちになって心地よかった。

学会では出月先生、比企先生が日本に総会を誘致しようと努力しておられることを知りながら、総会に間に合わなかったのは誠に面白なく紙面をお借りしてお詫びしたい。小生の発表は口演の20日金曜日のまさしく最後であった。癌細胞の血管内皮への接着を少なくできれば転移を抑制し、予後も向上するという内容を発表した。聴衆は少なかったが座長が強い興味を示してくれたことは嬉しく、今後の研究にも意欲が湧く思いがした。発表直後にハンブルグに飛び、静脈内視鏡手術の器械開発に力を借りているオビ社を訪問した。日本からの発信ではどうしても思いが通じずイライラすることもあったが、直接技術者に会って意見を交換でき

たことは有意義で今回の学会参加を満足させることにもつながった。

国際学会での発表は国内での発表と異なり新鮮で刺激的である。拘束される時間以外は羽が伸ばせる余裕もあることが多く、気分がリフレッシュされる効用がある。若い外科医にも機会を持たせていきたいと思う次第である。

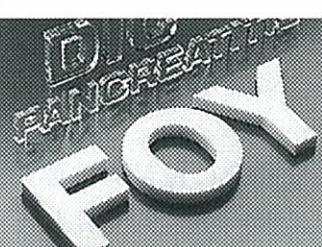
プロトンポンプ・インヒビター
指定医薬品
タケプロン[®] カプセル15・30
(ランソブライザールカプセル)
■効能・効果、用法・用量、禁忌・使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。
■薬価基準:収載
Takepron[®] ▲武田薬品工業株式会社 〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号
http://www.takeda.co.jp/ (0103)

薬価基準収載
劇 薬 指定医薬品
蛋白分解酵素阻害剤
注射用エフオーワイ[®]
注射用メシル酸ガベキサート

劇 薬 指定医薬品
蛋白分解酵素阻害剤
注射用エフオーワイ500[®]
注射用メシル酸ガベキサート

禁忌 (次の患者には投与しないこと)
本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

〈用法・用量に関する使用上の注意〉
汎発性血管内血液凝固症には 本剤は高濃度で血管内壁を障害し、注射部位及び刺入した血管に沿って静脈炎や潰瘍・壞死を起こすことがあるので、末梢血管から投与する場合、本剤 100mgあたり 50mL以上の輸液(0.2%以下)で点滴静注することが望ましい。



製造発売元
資料請求先



小野薬品工業株式会社

〒541-8526 大阪市中央区道修町2丁目1番5号

001013

●効能・効果、用法・用量、及び使用上の注意等、詳細は注射用エフオーワイ、注射用エフオーワイ500各々の添付文書をご覧ください。

万国外科学会の 一員として

佐々木研究所附属
杏雲堂病院 副院長

岩間 毅夫



早いもので、万国外科学会に入れていただいてから、かれこれ15年にもなります。特に熱心に本学会に参加したとは言えませんが、並の会員ではあったと思っております。3年前に東京医科歯科大学から、同じくJRお茶の水駅近くの杏雲堂病院に移りましたので、それぞれの学会への参加は常に診療業務との兼ね合いを考える立場となり、学会参加に困難性を増しております。

印象に残る万国外科総会は1987年Sydneyの学会であります。大学の第1、第2の両外科とも幾つかの演題を出して、観光も加えてにぎやかで楽しい学会でありましたが、参加期間中に昭和天皇が脇頭部癌で手術をお受けになったとの一報がもたらされ、皆で感想を述べあったのが記憶に残っております。

一般病院に勤務するようになりますて、学会にもなかなか出席し難くなつたのですが、未だ退会もせず会員を続けております。その理由の一つに本学会がofficial journalとしているWorld Journal of Surgeryがあります。杏雲堂病院では日本の雑誌、英文雑誌を購入しております。私も個人的にN Engl J Medを購読（一生の契約）しており、日本の学会誌も癌あるいは消化器病関連は英文誌を発行しているところが多く、医学的情報としては十分なものがあります。ところが自分自身の情報の得方がどう

しても自分の専門の方向に偏りがちになつてしまふのは私のみではないような気がいたします。本誌は外科の歴史的事項など教育的な記事の他に、論文には実用的で簡潔なものが多く、また記事には客員Editorialが考察を付けていますので、大変参考になることが多々ありました。最近でこそ他の雑誌にもぼつぼつこのような例が出始めていますが、編集者としては大変なことと思われます。日本らしい論文も多く、日本の事情が世界に知られるようになるための大きな力となっていると感じております。比企先生、山川先生始め役員の先生方のお力で、近い将来日本で万国外科学会が開催されることを期待しております。

事務局からのご挨拶

帝京大学医学部附属
溝口病院外科

宮島 伸宜



2000年4月から、帝京大学医学部附属溝口病院外科の山川達郎名誉教授が万国外科学会日本支部長に就任されました。それに伴い、事務局も帝京大学医学部附属溝口病院外科に移動し、事務局担当となりました。なれぬ大役で、至らぬ点が多々あるかと思いますが、会員の先生方のご迷惑にならぬよう努めますのでどうか宜しくお願ひ申し上げます。

これまでに、国際大学結腸直腸会議、アメリカ大腸肛門病学会、アジア大腸肛門病学会、ELSAなど、年に1~2回は国際学会で発表するように努めて参りました。ディスカッションが活発に行われており、毎回興味深く参加しております。また、討論やbanquetの時に、海外の先生方とお知り合いになれるという楽しさもありました。残念ながら、万国外科学会に参加したことはありませんが、これを機会に是非参加させていただきたいと考えております。

日本支部会は毎年、日本外科学会総会と日本臨床外科学会総会の開催時にあわせて行われております。色々ご予定もあるかとは思いますが、多くの会員の先生方のご参加をお待ちしております。



フルツロブ[®]

薬価基準収載

抗悪性腫瘍剤（ドキシフルリジン製剤）

Furtulon[®] 5-DFUR

● 指定 薬価 フルツロブ/カプセル100・カプセル200

※効能・効果、用法・用量、警告・使用上の注意等は、製品添付文書をご覧下さい。

（資料請求先）**Roche 日本ロシュ株式会社**
〒105 東京都港区芝2-6-1

多価・酵素阻害剤

ミラクリット注射液

MIRACLID Inj. 25,000/50,000/100,000単位

一般名：ウリナスタチン

指定医薬品、要指示医薬品^注

健保適用

※「効能・効果」「用法・用量」「使用上の注意」等については添付文書をご参照下さい。

資料請求先>



持田製薬株式会社

東京都新宿区四谷1丁目7番地

電話(03)3358-7211(代) 〒160-8515



万国外科学会 日本支部 活動報告

2000年4月12日 万国外科学会日本支部ニュース第10号発行
 2000年4月14日 日本支部総会（東京国際フォーラム）
 2000年5月31日 万国外科学会本部へ寄付（1,000US\$）
 2000年11月12日 万国外科学会日本支部ニュース第11号発行
 2000年11月17日 万国外科学会日本支部総会（名古屋国際会議場）

万国外科学会（ISS）入会のご案内

現在万国外科学会（ISS）では新規入会会員を広く募集しております。先生方のお近くに万国外科学会にまだ入会されていない先生がいらっしゃれば是非入会をお勧め下さい。

従来と異なり、外科医としての経験が比較的浅くても入会が認められるようになりましたので国際学会に興味のある若い先生方をお誘い下さい。入会申込用紙は事務局までご請求下さい。

事務局：帝京大学医学部附属溝口病院外科 担当 宮島伸宜
 〒213-8507 神奈川県川崎市高津区溝口3-8-3
 電 話：044-844-3333（内線3223） FAX:044-844-3222
 年会費：120ドル（他に日本支部年会費5000円）

会員の特典

- 1 World Journal of Surgeryが毎号配布されます。
- 2 2年に1回の学術会議（次回はベルギー）の参加費が割り引かれます。
- 3 本部と日本支部からニュースが送られます。

2000年会員動向（2000.1.1～11.17）

会員数	304名
アクティブメンバー	291名
シニアメンバー	13名
入会者数	17名
退会などによる退会者	6名（増員11名）
1999年会員納入	211名（納入率73.5%）

新規入会者名簿

1. 竹村 雅至 大阪市立大学第2外科
2. 松尾 兼幸 国立がんセンター
3. 小西 文雄 自治医科大学大宮医療センター消化器一般外科
4. 福間 英祐 亀田総合病院外科
5. 酒井 滋 帝京大学医学部附属溝口病院外科
6. 日月 祐司 国立がんセンター食道外科
7. 平野 鉄也 平野医院院長
8. 細谷 亮 京都大学医学部第一外科
9. 福島 俊彦 福島県立医科大学医学部第2講座
10. 舟橋 啓臣 名古屋大学医学部外科学第2講座
11. 前田 茂人 長崎大学医学部外科学第2講座
12. 名川 弘一 東京大学医学部腫瘍外科
13. 金内 一 東京大学医学部分院外科
14. 平川 弘聖 大阪市立大学腫瘍外科
15. 石川 哲郎 大阪市立大学腫瘍外科
16. 小野田尚佳 大阪市立大学老年医学研究部門腫瘍分野
17. 春日井 尚 帝京大学医学部附属溝口病院外科

シニア会員入会者名簿

1. 小暮 洋暉
2. 曾我 淳

退会などによる退会者名簿

1. 田口一美
2. 富岡 勉 長崎大学医学部第2外科
3. 濱路 政靖 東大阪市立総合病院
4. 村岡 隆介 福井医科大学医学部第2外科
5. 森 武貞 市立貝塚病院総長
6. 橋本 邦久 圭友会病院

編集後記

- ◆ベルギー 人口 約1020万人、総面積 約3万km²（四国の1.5倍）、首都 ブリュッセル、政治形態 立憲連邦君主制（現国王はアルベール2世陛下）、言語 オランダ語（フランダース地域）、フランス語（ワロン地域）、ドイツ語（ドイツ国境付近）、国旗 黒・黄・赤の3色旗、1830年にオランダから独立・・・私が二十数年前に初めて訪れたヨーロッパの国はベルギーでした。石造りの美しい街並みに感激し、陶然と眺めていたことを覚えています。「ヨーロッパの都市は日本と随分違う」と思いました。ただベルギーをヨーロッパの中の特別な国ではなく、ヨーロッパの一つの普通の国という風に捉えていました。このたび万国外科学会が100年記念としてその発祥の地で開催されることになり、改めてガイドブックを読んでみました。ベルギーの具体的なことについてほとんど知らないことに気づきました。
- ◆ベルギーは中世には「フランドル地方」と呼ばれた豊かな地域を含み西洋史では重要な所でした。今EUが通貨統合をする時代にあってもベルギーはヨーロッパの中で重要な国に違いありません。遠い国にいる私がうかつにも見過ごしていただけです。
- ◆今度の学術集会では万国外科学会がベルギーで始まった歴史について必ず触れられるでしょう。国際的な外科医の集会を当時ヨーロッパの国が中心になって始めたのは解ります。しかしながらドイツやイギリスやフランス、オランダではなくベルギーだったのでしょうか。100年前に国際的な外科医師の集会を開催しようとしたベルギーのお医者さんたちのことを是非知りたいものです。そして美しいブリュッセルは住民一人当たりのレストランの数が世界一であり、グルメの都でもあるそうです。忘れずにレストランガイドブックを持っていきましょう。（村田宣夫）